

学校教育目標 「**おいに学び やさしく まっすぐ伸びる**」児童の育成
～夢と希望にあふれる元気いっぱいの学校～



みんな大好き大山っ子

有田町立大山小学校
学校だよりNo.6
令和8年5月12日発行
文責:校長 川原 悟



右上のQRコードを読み取っていただくと大山小学校ホームページからも御覧いただけます。

運動会の練習始まりました!

5月24日(日)に開催する運動会。運動会を通して、主体的に活動し、互いを認め合いながら協力する態度、みんなが楽しめる運動会にするための企画力や創造力を育むことを目的として実施します。

そして先週、運動会に向けて結団式を行いました。各組の応援リーダーは、やや緊張しながらも、運動会に向けた自分の取組目標について、しっかり伝えていました。

これからの2週間、しっかり練習を重ねていきます。屋外での練習もあり、疲れて帰って来ることもあると思います。御家庭でもお子さんの体調管理には気を付けていただきながら、応援していただけると助かります。よろしくお願いします。



赤組



白組

読書活動の充実につながる読み聞かせ

情報化社会の進展は、自分でものを考えずに断片的な情報を受け取るだけの受け身の姿勢をもたらしやすいと言われていいます。自分でものを考える必要があるからこそ、読書はとても大切な活動であり、読書に親しみ、充実させることが学習指導要領でも求められています。読書の重要性が増すことはあっても、決して減ることはありません。特に、小さい頃の読み聞かせは、文字を覚え始め、自分で本を読もうとする成長につながる大切なことでもあります。

今年度もボランティアの方々の御協力をいただき、読み聞かせを始めいただきました。電子黒板に大きく提示してもらいながら読んでもらっています。いつもとは違った学級の雰囲気を感じられ、いつの間にか子供たちも本の中に引き込まれていたようです。

自分で本を読むこととは違う本の魅力を味わってほしいものです。



みんなで目指そう!あいさつ名人!

先日の全校集会では、子供たちに「挨拶」の話をしました。とても上手だからこそ、今の挨拶に「自分から」「誰にでも」「相手を見て」「名前を呼んで」を1つでも付け加えらるともっと上手な挨拶にできること、そしてそれを目指して欲しいことを伝えました。挨拶は、コミュニケーションの第一歩です。子供たちの元気な声が朝から響き渡るような学校になったら嬉しいですね。

～あいさつ名人への道～

自分から	+1…つつじん
だれにでも	+2…たつじん
あいてを見て	+3…めいじん
〇〇先生、〇〇さん	+4…ゆうめいじん
おはようございます! (おじぎ)	